

鋼構造シンポジウム2023 第31回鋼構造年次論文(報告)発表会 プログラム (1日目:11月16日(木))

		第2会場(904研修室)			第3会場(905研修室)			第4会場(907研修室)					
		セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表 No.	論文題目/発表者	司会者
1日目受付 9:00開始													
(*は報告)													
10:00													
10:15			0002*	橋梁DXの先進事例と円借款鋼橋事業における今後の取組み方の提案/TAN YEN XIN(一社)国際建設技術協会			0021	プレフレックスビームの下フランジコンクリートにおける曲げひび割れに関する研究/藤林 博明(川田工業)			0058	プレフレックスビームの下フランジコンクリートにおける曲げひび割れに関する研究/藤林 博明(川田工業)	
10:30			0024*	円借款橋梁案件でのDX適用とコスト削減への取組み/保田 敬一(一社)国際建設技術協会			0065	弾性合成桁設計における頭付きスタッドのずれ定数の評価に関する一検討/今川 雄亮(大阪工業大学)			0066	弾性合成桁設計における頭付きスタッドのずれ定数の評価に関する一検討/今川 雄亮(大阪工業大学)	
10:45		AS-1 橋梁一般 [土木]	0003	光学ストランドとIoT技術による計測システムの長大橋梁に関する維持管理への適用性検討/淡路 雄一郎(室蘭工業大学)			0070	ケーブル式堰堤に使用するケーブルの横衝撃応答に関する基礎的検討/宮原 色太(防衛大学校)			0023	ケーブル式堰堤に使用するケーブルの横衝撃応答に関する基礎的検討/宮原 色太(防衛大学校)	
11:00			0004	ケーブル腐食を考慮した斜張橋モデルの多様な外力に関する動的応答解析/秋山 達哉(秋田大学大学院)			0064	機械学習を用いたコンクリート充填鋼管T継手の応力集中係数算定モデルの構築/野北 聖爾(長崎大学)			0024	機械学習を用いたコンクリート充填鋼管T継手の応力集中係数算定モデルの構築/野北 聖爾(長崎大学)	
11:15			0005	小規模人道吊橋におけるケーブル部材の損傷が構造安全性に及ぼす影響/東條 はづき(東京都立大学大学院)			0029	床版の破壊と荷重分配を考慮した鋼連続多支桁橋の数値的冗長性評価/平野 貴大(東北大学大学院)			0025	床版の破壊と荷重分配を考慮した鋼連続多支桁橋の数値的冗長性評価/平野 貴大(東北大学大学院)	
11:30			0012	Bayesian Networkを用いた鋼橋腐食に対する支配要因の推定/宮川 輝幸(大日本コンサルタント株)			0031	CFRPによる荷重作用下での変断面桁端部の補強効果/府川 和樹(一財)電力中央研究所			0026	CFRPによる荷重作用下での変断面桁端部の補強効果/府川 和樹(一財)電力中央研究所	
11:45							0050	Level-II設計荷重を考慮した既存の砂防堰堤に対する上流置減勢工の提案/堀口 俊行(防衛大学校)			0027	Level-II設計荷重を考慮した既存の砂防堰堤に対する上流置減勢工の提案/堀口 俊行(防衛大学校)	
12:00													
12:15													
12:30													
12:45													
13:00													
13:15			0019	当て板補修された断面欠損を有するH形断面部材の分担軸力の評価/平井 大輔(日本橋梁株)			0028	変動軸力下で定変位振幅繰返し載荷を受ける円形CFT柱の構造性能/遠部 隆介(北九州市立大学大学院)			0034	制振構面を有する鋼梁-コンクリートスラブ間のずれを考慮した合応力に関する解析検討/米森 豪(工学院大学大学院)	
13:30			0069	当て板補修された断面欠損鋼部材の当て板腐食に対する力学特性/菱田 空斗(関西大学大学院)			0038	デッキプレートを用いた合成梁のリユースシステムに関する実験的研究/坂本 秀光(福岡大学)			0030	デッキプレートを用いた合成梁のリユースシステムに関する実験的研究/坂本 秀光(福岡大学)	
13:45			0062	死荷重を考慮した当て板補修された断面欠損鋼板に関する実験的検討/竹内 太一(関西大学大学院)			0046	コンクリートスラブ-梁継手高力ボルト摩擦接合部間のシアネット性能に関する基礎研究/松田 頌臣(工学院大学)			0031	コンクリートスラブ-梁継手高力ボルト摩擦接合部間のシアネット性能に関する基礎研究/松田 頌臣(工学院大学)	
14:00			0091	曲げを受ける桁の当て板補修に腐食減肉が与える影響/西尾 一輝(名古屋工業大学大学院)			0079	高軸力下における超高強度鋼CFT柱の低サイクル疲労特性に関する研究/富重 仁(九州大学)			0032	高軸力下における超高強度鋼CFT柱の低サイクル疲労特性に関する研究/富重 仁(九州大学)	
14:15			0044	既設鋼桁の高力スタッドボルトを用いた当て板補強に関する解析的検討/鈴木 聖斗(日本フアブテック株)			0090	コンクリートの自己収縮がCFT柱パネルの繰返し載荷性能に与える影響/太田 真流(北海道大学)			0033	コンクリートの自己収縮がCFT柱パネルの繰返し載荷性能に与える影響/太田 真流(北海道大学)	
14:30			0041	電解鉄による鋼構造物の損傷回復技術開発のための基礎的研究/加藤 清顕(神戸大学)			0020	角形CFT柱の短期許容曲げ耐力と降伏強度に関する研究/城戸 将江(北九州市立大学)			0034	角形CFT柱の短期許容曲げ耐力と降伏強度に関する研究/城戸 将江(北九州市立大学)	
14:45			0083*	ハンガーローブ元部異常に伴う補修対策/野村 肇(榊長大)			0003*	断面形状の多目的最適化を用いた鋼骨組の部材選定/渡邊 史(大分大学大学院)			0035	断面形状の多目的最適化を用いた鋼骨組の部材選定/渡邊 史(大分大学大学院)	
15:00							0011	断面内に温度勾配を有する鋼構造建築物の耐震温度/愛清 和希(名古屋大学大学院)			0036	断面内に温度勾配を有する鋼構造建築物の耐震温度/愛清 和希(名古屋大学大学院)	
15:15													
15:30													
15:45			0087	Effect of Peening Treatment on Grain Refinement and Residual Stress in Aged Steel/Skder Md Al Amin(Gifu)									
16:00			0089*	橋梁用ショットピーニング処理された溶接継手部の疲労強度に及ぼす応力比の影響/渡邊 和輝(岐阜大学)									
16:15			0043*	継手重時のひずみ計測によるICR処理後の疲労き裂再開口の評価/松本 直樹(関西大学)									
16:30			0074	鋼床版の垂直補剛材溶接部の疲労き裂を対象としたICR処理範囲に関する検討/山本 修嗣(一財)阪神高速先進技術研									
16:45			0014	Uリブ鋼床版横リブ文差部の疲労き裂の発生に対する予防保全対策工法の検討/中本 勇(一財)阪神高速先進技術研究所									
17:00			0068*	斜角30°を有する鋼道路橋に生じた疲労損傷と変形挙動/Luiza, Ichinose(榊日本工業試験所)									
17:15			0040	未溶着部を有する鋼製橋脚溶接部の低サイクル疲労による破壊形態の推定/清水 優(名古屋大学)									
17:30													
1日目受付 9:00開始													
(*は報告)													
10:00													
10:15			0002*	橋梁DXの先進事例と円借款鋼橋事業における今後の取組み方の提案/TAN YEN XIN(一社)国際建設技術協会			0021	プレフレックスビームの下フランジコンクリートにおける曲げひび割れに関する研究/藤林 博明(川田工業)			0058	プレフレックスビームの下フランジコンクリートにおける曲げひび割れに関する研究/藤林 博明(川田工業)	
10:30			0024*	円借款橋梁案件でのDX適用とコスト削減への取組み/保田 敬一(一社)国際建設技術協会			0065	弾性合成桁設計における頭付きスタッドのずれ定数の評価に関する一検討/今川 雄亮(大阪工業大学)			0066	弾性合成桁設計における頭付きスタッドのずれ定数の評価に関する一検討/今川 雄亮(大阪工業大学)	
10:45		AS-1 橋梁一般 [土木]	0003	光学ストランドとIoT技術による計測システムの長大橋梁に関する維持管理への適用性検討/淡路 雄一郎(室蘭工業大学)			0070	ケーブル式堰堤に使用するケーブルの横衝撃応答に関する基礎的検討/宮原 色太(防衛大学校)			0023	ケーブル式堰堤に使用するケーブルの横衝撃応答に関する基礎的検討/宮原 色太(防衛大学校)	
11:00			0004	ケーブル腐食を考慮した斜張橋モデルの多様な外力に関する動的応答解析/秋山 達哉(秋田大学大学院)			0064	機械学習を用いたコンクリート充填鋼管T継手の応力集中係数算定モデルの構築/野北 聖爾(長崎大学)			0024	機械学習を用いたコンクリート充填鋼管T継手の応力集中係数算定モデルの構築/野北 聖爾(長崎大学)	
11:15			0005	小規模人道吊橋におけるケーブル部材の損傷が構造安全性に及ぼす影響/東條 はづき(東京都立大学大学院)			0029	床版の破壊と荷重分配を考慮した鋼連続多支桁橋の数値的冗長性評価/平野 貴大(東北大学大学院)			0025	床版の破壊と荷重分配を考慮した鋼連続多支桁橋の数値的冗長性評価/平野 貴大(東北大学大学院)	
11:30			0012	Bayesian Networkを用いた鋼橋腐食に対する支配要因の推定/宮川 輝幸(大日本コンサルタント株)			0031	CFRPによる荷重作用下での変断面桁端部の補強効果/府川 和樹(一財)電力中央研究所			0026	CFRPによる荷重作用下での変断面桁端部の補強効果/府川 和樹(一財)電力中央研究所	
11:45							0050	Level-II設計荷重を考慮した既存の砂防堰堤に対する上流置減勢工の提案/堀口 俊行(防衛大学校)			0027	Level-II設計荷重を考慮した既存の砂防堰堤に対する上流置減勢工の提案/堀口 俊行(防衛大学校)	
12:00													
12:15													
12:30													
12:45													
13:00													
13:15			0019	当て板補修された断面欠損を有するH形断面部材の分担軸力の評価/平井 大輔(日本橋梁株)			0028	変動軸力下で定変位振幅繰返し載荷を受ける円形CFT柱の構造性能/遠部 隆介(北九州市立大学大学院)			0034	制振構面を有する鋼梁-コンクリートスラブ間のずれを考慮した合応力に関する解析検討/米森 豪(工学院大学大学院)	
13:30			0069	当て板補修された断面欠損鋼部材の当て板腐食に対する力学特性/菱田 空斗(関西大学大学院)			0038	デッキプレートを用いた合成梁のリユースシステムに関する実験的研究/坂本 秀光(福岡大学)			0030	デッキプレートを用いた合成梁のリユースシステムに関する実験的研究/坂本 秀光(福岡大学)	
13:45			0062	死荷重を考慮した当て板補修された断面欠損鋼板に関する実験的検討/竹内 太一(関西大学大学院)			0046	コンクリートスラブ-梁継手高力ボルト摩擦接合部間のシアネット性能に関する基礎研究/松田 頌臣(工学院大学)			0031	コンクリートスラブ-梁継手高力ボルト摩擦接合部間のシアネット性能に関する基礎研究/松田 頌臣(工学院大学)	
14:00			0091	曲げを受ける桁の当て板補修に腐食減肉が与える影響/西尾 一輝(名古屋工業大学大学院)			0079	高軸力下における超高強度鋼CFT柱の低サイクル疲労特性に関する研究/富重 仁(九州大学)			0032	高軸力下における超高強度鋼CFT柱の低サイクル疲労特性に関する研究/富重 仁(九州大学)	
14:15			0044	既設鋼桁の高力スタッドボルトを用いた当て板補強に関する解析的検討/鈴木 聖斗(日本フアブテック株)			0090	コンクリートの自己収縮がCFT柱パネルの繰返し載荷性能に与える影響/太田 真流(北海道大学)			0033	コンクリートの自己収縮がCFT柱パネルの繰返し載荷性能に与える影響/太田 真流(北海道大学)	
14:30			0041	電解鉄による鋼構造物の損傷回復技術開発のための基礎的研究/加藤 清顕(神戸大学)			0020	角形CFT柱の短期許容曲げ耐力と降伏強度に関する研究/城戸 将江(北九州市立大学)			0034	角形CFT柱の短期許容曲げ耐力と降伏強度に関する研究/城戸 将江(北九州市立大学)	
14:45			0083*	ハンガーローブ元部異常に伴う補修対策/野村 肇(榊長大)			0003*	断面形状の多目的最適化を用いた鋼骨組の部材選定/渡邊 史(大分大学大学院)			0035	断面形状の多目的最適化を用いた鋼骨組の部材選定/渡邊 史(大分大学大学院)	
15:00							0011	断面内に温度勾配を有する鋼構造建築物の耐震温度/愛清 和希(名古屋大学大学院)			0036	断面内に温度勾配を有する鋼構造建築物の耐震温度/愛清 和希(名古屋大学大学院)	
15:15													
15:30													
15:45			0087	Effect of Peening Treatment on Grain Refinement and Residual Stress in Aged Steel/Skder Md Al Amin(Gifu)									
16:00			0089*	橋梁用ショットピーニング処理された溶接継手部の疲労強度に及ぼす応力比の影響/渡邊 和輝(岐阜大学)									
16:15			0043*	継手重時のひずみ計測によるICR処理後の疲労き裂再開口の評価/松本 直樹(関西大学)									
16:30			0074	鋼床版の垂直補剛材溶接部の疲労き裂を対象としたICR処理範囲に関する検討/山本 修嗣(一財)阪神高速先進技術研									
16:45			0014	Uリブ鋼床版横リブ文差部の疲労き裂の発生に対する予防保全対策工法の検討/中本 勇(一財)阪神高速先進技術研究所									
17:00			0068*	斜角30°を有する鋼道路橋に生じた疲労損傷と変形挙動/Luiza, Ichinose(榊日本工業試験所)									
17:15			0040	未溶着部を有する鋼製橋脚溶接部の低サイクル疲労による破壊形態の推定/清水 優(名古屋大学)									
17:30													

2023年11月16日(木)

業績表彰 表彰式  
業績表彰 受賞記念講演

休憩

特別セッション  
「鋼構造とカーボンニュートラル」

<司会者>  
有村 健太郎  
(株)オリエンタルコン  
サルタンツ)

<司会者>  
清水 優  
(名古屋大学)

<司会者>  
田井 政行  
(琉球大学)

<司会者>  
山下 修平  
(宮地エンジニアラン  
グ(株))

<司会者>  
三井 和也  
(東京工業大学)

鋼構造シンポジウム2023 第31回鋼構造年次論文(報告)発表会 プログラム (2日目:11月17日(金))

セッションNo. 内容	第2会場(904研修室)			第3会場(905研修室)			第4会場(907研修室)						
	発表No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表No.	論文題目/発表者	司会者	セッションNo. 内容	発表No.	論文題目/発表者	司会者		
9:45	2日目受付 9:00開始												
10:00	(*は報告)												
10:15	<p style="text-align: center;">委員会活動報告</p> <p style="text-align: center;">「冷間成形角形鋼管の溶接・加工品質の向上と施工合理化に関する研究小委員会」</p>			AS-6 維持管理 [土木]	0026	0031	0036*	038	038	0055	059		
10:30					0037	038	0059	060					
10:45					0038	038	0064	061					
11:00					0039	040	0060	062					
11:15					0040	041	0062	063					
11:30					0041	042	0064	064					
11:45					0042	043	0065	066					
12:00					0043	044							
12:15					休憩			休憩			休憩		
12:30					休憩			休憩			休憩		
12:45	<p style="text-align: center;">委員会活動報告</p> <p style="text-align: center;">「鋼構造物塗装小委員会」</p>			AS-7 接合部・継手 [土木]	0010	0076	0076*	045	046	0077	067		
13:00					0011	046	0078	068					
13:15					0012	047	0079	069					
13:30					0013	048	0080	070					
13:45					0014	049	0081	071					
14:00					0015	050	0082	072					
14:15					0016	051	0083	073					
14:30					0017	052	0084	074					
14:45					0018	053	0085	075					
15:00					休憩			休憩			休憩		
15:15	休憩			休憩			休憩						
15:30	<p style="text-align: center;">委員会活動報告</p> <p style="text-align: center;">「橋梁ケーブル調査研究小委員会」</p>			AS-8 耐力力 [土木]	0005	0030	0031	053	054	0051	076		
15:45					0032	054	0052	077					
16:00					0033	055	0053	078					
16:15					0034	056	0054	079					
16:30					0035	057	0055	080					
16:45					0036	058	0056	081					
17:00					0037	059	0057	082					
17:15					0038	060	0058	083					
17:30					0039	061							